

# 教職員の力量向上は大学の総合力向上へ

2024年度 第18回  
学生支援に関する基礎研修講座  
スチューデントコンサルタント認定試験



講演 ～高等教育の現状と課題～ (受講料無料)

**FD・SDの充実、  
学生支援における知識・能力の向上に  
同じ悩みを抱える、  
全国の大学・短大等教職員との交流の機会に**

研修講座内容(中面もご覧ください)

- |                |                            |
|----------------|----------------------------|
| 講義1(高等教育の動向)   | 「高等教育改革の進展」                |
| 2(修学支援)        | 「修学支援、学生支援における教職協働」        |
| 3(健康-課題ある学生対応) | 「学生の自律と大学の役割」              |
| 4(留学生)         | 「学生支援・学修支援としての海外留学アドバイジング」 |
| 5(教育方法)        | 「生成AIと大学教育について」            |

『受講のみ』『受験のみ』いずれも可

5月22日(水)～7月22日(月)

受講・受験 申込期間

7月23日(火)～8月6日(火)

論文提出期間(論文試験)

8月上旬～下旬

「受験票」「研修資料」等のご案内

8月29日(木)・30日(金)

基礎研修講座開催

8月31日(土)

試験実施(筆記試験・口述試験)

10月中旬

試験結果通知(合格者に認定証交付)

10月24日(木)・25日(金)

学生支援に関する研修会

(認定者フォローアップ)

試験合格者累計 **1,177**名

## 学生支援に関する基礎研修講座

国公私大・短大・高専教職員等延**1,195**名が参加

2024年

開催日

**8/29(木) ▶ 30(金)**

会場

国立オリンピック記念青少年総合センター(東京都)  
最寄駅:小田急線「参宮橋」駅より徒歩7分

費用

15,000円

定員

100名程度

受講対象

大学等において学生支援に携わる方等。

申込方法

ホームページの「お申込フォーム」よりお申込下さい。  
講座受講と併せ、スチューデントコンサルタント認定  
試験受験を推奨しております。

申込期間

**5/22(水)～7/22(月)**

大学等での学生支援に関する知識や資質・能力の向上を目的として、学生支援の理念と意義(高等教育における学生支援、学生支援の重要性と学生理解など)、学生支援の方策(学生相談、生活支援、学修支援、健康支援、就職・進路指導、ピアサポート、障がい学生支援)に関するテーマについて、各分野の専門家を講師に迎え専門的な知識や具体的な事例の解説等を行う研修講座です。「認定試験」を受験するほとんどの方が、この講座を受講しています。

## スチューデントコンサルタント認定試験

国公私大・短大・高専教職員等計**1,177**名が認定

2024年

開催日

**8/31(土)**

会場

国立オリンピック記念青少年総合センター(東京都)  
最寄駅:小田急線「参宮橋」駅より徒歩7分

試験区分と内容

- ▶ 論文試験(事前提出/1,000～1,200字)
- ▶ 筆記試験(選択式・記述式/90分)
- ▶ 口述試験(グループ面接/60分)

費用

21,000円(再受験料7,000円)

定員

100名程度

受験資格

大学等において学生支援に携わる方等。

申込方法

基礎研修講座と同じ。

申込期間

大学等における学生支援の重要性に鑑み、学生支援に携わる方(将来携わることを希望する方を含む)や経験者らを対象に、学生支援を行う上で必要とする知識、資質・能力および適正などを有していることを認定する「スチューデントコンサルタント認定試験」を実施しています。試験区分ごとの成績に基づいて総合的に判定し、その合格者に対し「スチューデントコンサルタント」の認定および認定証を授与しています。

詳細は中面のページを、お申込方法等については裏表紙をご覧ください

主催 NPO法人学生文化創造

後援

文部科学省 一般社団法人国立大学協会 一般社団法人公立大学協会 日本私立大学協会 一般社団法人日本私立大学連盟 全国公立短期大学協会 日本私立短期大学協会  
公益財団法人大学基準協会 公益財団法人日本高等教育評価機構 一般財団法人大学・短期大学基準協会 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構  
独立行政法人国立高等専門学校機構 独立行政法人日本学生支援機構 大学コンソーシアム八王子 大学マネジメント研究会 一般社団法人大学行政管理学会

## 基礎研修講座 日程

- 本研修は、厚生労働省 人材開発支援助成金「人材育成支援コース」対応型の研修となっております。詳しくは、各都道府県労働局にお問い合わせください。

### 8/29(木)

10:20 受付  
11:00~12:00 講演  
12:50~13:00 開講式  
13:00~14:30 講義 **1** (分野: 高等教育の動向)

#### 高等教育改革の進展

~準正課・正課外プログラムで「文武両道」「ノート作り」を支援して、教学マネジメントに繋げる~

桐蔭学園 理事長 溝上 慎一

14:50~16:50 講義 **2** (分野: 修学支援)

#### 修学支援、学生支援における教職協働

~教職協働のあるべき姿~

成城大学 学長 杉本 義行

17:10~18:40 **情報交換会(参加任意)**  
立食形式/参加費4,000円

### 8/30(金)

8:30 受付  
9:00~12:00 講義 **3** (分野: 健康(課題ある学生対応))

#### 学生の自律と大学の役割 ~多様化の中での支援の醍醐味~

筑紫女学園大学 教学支援部教務班 班長 竹山 優子

13:00~15:00 講義 **4** (分野: 留学生)

#### 学生支援・学修支援としての 海外留学アドバイジング ~現状分析とケースメソッドによるワークショップ~

千葉大学 国際未来教育基幹 教授 大西 好宣

15:20~17:20 講義 **5** (分野: 教育方法)

#### 生成AIと大学教育について ~大学はどのように対応すべきか~

大阪公立大学 国際基幹教育機構 教授 星野 聡孝

17:30~17:50 **グループ別懇談会(名刺交換等)**  
17:50~18:00 閉講式

\* 講師等の所属機関・役職等は、2024年4月現在のものです。

## 講演(無料)のご案内

### 高等教育の現状と課題について

講演者: 文部科学省担当官 (予定)  
日時: 2024年8月29日(木)11:00~12:00 対面開催  
申込方法、申込期間等については当法人WEBページをご覧ください。

基礎研修講座の参加申込をした方は申込不要。参加を推奨します。

## 試験日程

- 筆記試験と口述試験はAグループとBグループに別れて行います。
- 受験申込人数により時間変更となる場合があります。
- 受験者には8月上旬、確定した日程表をメールにて通知します。

### 8/31(土) Aグループ

12:40~13:00	受付
13:00~13:10	筆記試験問題配付 注意事項等の説明
13:10~14:40	筆記試験(選択式・記述式/90分間)
14:40~15:00	(答案提出確認終了後)試験室移動・休憩
15:00~16:00	口述試験(グループ面接/60分間)
16:00	終了

### 8/31(土) Bグループ

12:40~13:00	受付
13:00~14:00	口述試験(グループ面接/60分間)
14:00~14:20	試験室移動・休憩
14:20~14:30	筆記試験問題配付 注意事項等の説明
14:30~16:00	筆記試験(選択式・記述式/90分間)
16:00	(答案提出確認終了後) 終了

## グループワーク・情報交換会等

### グループワークについて

全ての講義で5~7名程度のグループワークを行います。  
メンバーは予め事務局で振り分けます。

### 情報交換会について(任意)

初日の講義終了後、会場の施設内で立食形式での交換会を行います。  
各大学間・職員間の情報交流の一環として是非ご活用ください。

### グループ別懇談会について(全員)

二日目の講義終了後は、参加者同士にて懇談会を行います。

### 修了証明書について

希望者に交付します。  
必要な方は、基礎研修講座参加お申込の際に申し出てください。

## 講義1 講義内容(桐蔭学園 溝上慎一先生より)

学生たちの言葉と思考の力を「ノート作り」を通して支援する正課内外の取り組みを紹介します。

.....  
できるだけ普段の活動(学業、クラブ活動、アルバイト等)から大学での学びと成長、将来のキャリア形成に繋げることを目指す。「将来何をしたいかがわからない」という学生も、実はノートに「~をしていきたい」「~を頑張りたい」と書いてくる。それでいいのではないかと学生に返す。  
.....

当日は、活動を経験にし、抽象度の高いところでキャリア形成にしていける理論的な説明も行います。



## 試験の方法・内容

試験区分は3つあります。

### 論文試験 (事前提出)

- 論文の内容および表現等を通じて、学生支援に取り組む基本的考え方・対応策などの能力および適性ならびに表現力を評価します。事前に提示するテーマについて、本文**1,000**字以上**1,200**字以内で作成し、メールにて提出していただきます。
- 1. テーマ等については、受験者にメールにて通知します。  
受験料等の入金後にお送りします。
- 2. 論文提出期間 **7月23日(火)~8月6日(火)** **×切厳守**  
遅延ならびに再提出は理由の如何にかかわらず認めません。
- 3. 論文を受領した旨をメールにて通知します。  
論文提出後、当方からの通知が無い場合はご連絡ください。

### 筆記試験 (選択式・記述式 90分)

- 学生支援に当たって必要とされる知識および能力を評価します。
- 試験問題の内容は主に「学生支援・相談の基礎と実務」、「変わる大学、求められる学生支援」、「筆記試験過去問題集」(学生文化創造発行)ならびに「SDのための 速解 大学教職員の基礎知識」(学校経営研究会発行)等の範囲から出題します。

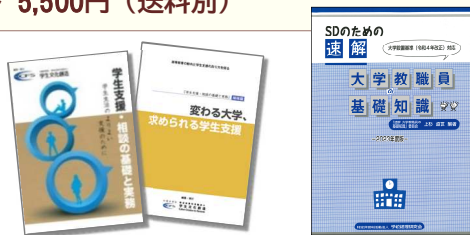
### 口述試験 (グループ面接 60分)

- 質問・応答を通じて学生支援に対する意欲・責任感・コミュニケーション力等の能力および適性を評価します。

## 標準テキスト

「学生支援・相談の基礎と実務」	A5判504頁(定価5,400円)
「変わる大学、求められる学生支援」	A5判100頁(定価1,200円)
「SDのための 速解 大学教職員の基礎知識」	B5判128頁(定価1,870円)

基礎研修講座または認定試験のお申込と同時に注文の場合  
3冊セット **5,500円 (送料別)**



## 認定者の判定

- 試験区分ごとの成績に基づいて、スチューデントコンサルタントに求められる知識・能力および適性等を総合的に判定します。

## 結果通知・認定証書等の交付

- 試験の結果は郵送により通知します(2024年10月)。
- 認定者には、スチューデントコンサルタント認定証書・認定証(カード)を交付します。
- 認定者の決定について、電話・メール等でのお問合せには応じられません。予めご了承ください。

## 過去出題例(抜粋)

2018年度~2023年度の過去出題例です。

### 論文試験 (論文テーマ)

『奨学金制度の在り方及びその改善方策等について』(2018年)、  
『より良い進路選択と就職活動に向けてのキャリア教育と就職支援・相談の現状と今後のあり方について』(2019年)、  
『新型コロナウイルス感染症の蔓延の中での学生支援について』(2021年)、  
『学生による学生支援(いわゆるピアサポート)の現状と課題及び今後の在り方について』(2022年)、  
『大学教育における教職協働の意義と課題について』(2023年)



#### 論文試験の参考論文集 (700円)

過去5回分の優秀論文(当該年度10編程度)を掲載  
受験申込と同時に注文可能です。

### 筆記試験 (選択問題)

(2021年度出題 問1 配点5点 正答率70%)

次の文章の(1)~(5)の中に入る適切な語句を下記の a.~i. から選択し、その記号を選んでください。(( 4 ), ( 5 )の正解は順不同)

大学改革は1991年に行われた大学設置基準の改正に始まる。その年、文部省の大学審議会は( 1 )の必要性和( 2 )を図ることを主な内容とする答申を行った。それらは直ちに制度化され、2004年には文科大臣の認証を受けた評価機関による( 3 )を7年以内ごとに受けることが各大学に義務付けられた。各認証機関は、大学評価基準および評価方法を定め公表しなければならなくなった。そして、その大学評価基準の中には( 4 )と共に( 5 )が含まれている。大学は今後、この項目を含めた評価をすすめ大学の質の維持・向上に努めなければならないのである。

- a. 大学評価 b. 大学の自己点検・評価 c. カリキュラムの弾力化  
d. 修学支援に関する項目 e. 認証評価 f. 大衆化 g. 特殊化  
h. 学生支援に関する項目 i. 健康支援に関する項目

(参考) 標準テキスト『変わる大学、求められる学生支援』  
第1章 大学等を巡る環境の変化と変わる大学



#### 筆記試験過去問題集 (700円)

過去5回分の問題と正解例を掲載  
受験申込と同時に注文可能です。

### 口述試験 (設問の内容)

『大学等における障害を有する学生支援の現状についてあなた自身どう受け止めていますか。』(2018年)、  
『各大学等では、防災マニュアル(危機管理マニュアル)を整備し訓練等を行うなどの防災対策が実施されているところですが、あなたの大学等での防災対策の現状と問題点について述べてください。』(2019年)、  
『今回の新型コロナウイルス感染症対策(学生の生活、教育、進路指導、健康面等)に関し、あなたの大学等で学生支援の観点から、今後適切に対応していくための課題と対応策について、あなた自身の考えを述べてください。』(2021年)、  
『オンライン等により学生から相談を受けることや、支援を行うことが増えたと思いますが、これについて良い面悪い面を述べ、また、どのようなことに留意して対応にあたる必要があると思うか、できるだけ身近に経験した具体例を挙げて説明してください。』(2022年)『「改正障害者差別解消法」が2024年4月1日に「施行」され、私立大学も法的義務が課されるようになります。あなたの大学等では、障害を持つ学生(発達障害者を含む。)にどのような対応がなされていますか。現状の整備・対応状況等、具体的な例を挙げて述べてください。』『障害学生支援を行うにあたっては、教職員個々の知識をはじめ、学内外の様々な部門との連携が必須となりますが、あなたの大学等における各部門との連携に関する問題点、課題等について具体的な例を挙げて、あなた自身の考えを述べてください。』(2023年)

## 再受験者の取り扱い

- 認定試験受験者のうち、文書により試験区分の一区分又は複数区分について不十分である旨の評価通知を受けた方(再受験者)については、通知(初回受験の通知に限る)を受けた日から5年間に限って、文書で通知された試験区分(一区分又は複数区分)のみを受験することができます。

## お申込方法

## ● 基礎研修講座お申込条件

- 原則、全ての講義にご参加が可能な方

## ● 試験受験希望者は顔写真画像をご用意ください。

- 顔写真は、筆記試験および口述試験当日、本人確認のため使用すると同時に、認定された場合は「認定証」にも使用いたします。以下の要件をご確認ください。

- 申込前3ヶ月以内に撮影したもの
- 無帽、無背景、正面上半身の鮮明な写真で、特に顔がよくわかるもの（カラー）
- サイズ：「高さ：幅」の比率が「4：3」（顔の大きさが全体の4分の3程度あるもの）
- データ形式：JPEG形式

## ● 当法人ホームページの「お申込フォーム」より必要事項を入力してください。

- 研修のみの申込、試験のみの申込、いずれも可能です。（例年8～9割以上の方が両方とも申込をされています。）
- 受験申込をする場合は、申込フォーム内で顔写真画像も提出していただきます。
- 「情報交換会」、「宿泊」、「試験の標準テキスト等」も同フォームにてお申込が可能です（代金は右下に記載）。  
宿泊について：会場内に宿泊施設があり当法人にて一定数確保しています（8/29・30 シングル30室/日）。  
一般予約より安価です。
- 研修受講および試験受験に際して特別措置を希望する場合は、事前に申し出てください。
- 研修講座の修了証明書は希望者に交付します。必要な方は、お申し込みの際に申し出てください。
- 人事課・総務課等の方がとりまとめてお申込みをする場合は、下段をご確認ください。

## ● 申込受付後

- お申込の内容について自動返信メールが届きます。  
差出人アドレス：tokyo@gakusei-bunka.org  
メールが届かない場合、必ずご連絡ください。  
迷惑メールに振り分けられている、入力したご自身のメールアドレスに誤りがある、などの理由が考えられます。
- 自動返信メールとは別に、お支払金額の合計および振込先についてご案内のメールをお送りします。ご確認のうえお振込みください。
- ご入金確認後、研修講座および認定試験についてご案内のメールをお送りするとともに、テキスト等を発送します。ご案内のメールには、認定試験の論文提出要領を含みます。重要な内容となりますので、必ずご確認ください。

## 人事課・総務課等の方がとりまとめて申込む場合

人事課・総務課等の方がとりまとめて申込む場合には、tokyo@gakusei-bunka.org宛にメールでご連絡ください。折り返し申込フォーマット（エクセル）をお送りします。必要事項を入力のうえご提出いただければ個々のお申込は不要です。

## 申込締切日(7月22日)以降

## ● 7月23日～8月6日 ▶▶ 受験者は「論文試験の論文」を提出してください。

- 『論文提出要領』に沿って期間内にご提出ください。

## ● 8月上旬 ▶▶ 受験者へ「受験票（受験番号）、試験日程、受験上の注意事項」を送付します（メールにて）。

- 上記資料はメール添付にてお送りします。
- 添付ファイルダウンロードのためのパスワード情報も届きます。注）ダウンロード可能期間にご確認ください。

## ● 8月下旬 ▶▶ 受講者へ「資料一式（日程表、講義資料、グループワークメンバー表など）」についてご案内します（メールにて）。

- 専用URLよりアクセスし、表示されたWEBページからダウンロード・印刷してご準備ください。
- 「グループワークメンバー表」には「所属機関名、所属部署名、氏名」を記載します。予めご了承ください。

## ● 8月29日・30日 ▶▶ 基礎研修講座当日

- 座席は指定です。受付でご案内します。
- 講義資料のご用意はございませんので、印刷するなどしてご持参ください。

## ● 8月31日 ▶▶ 認定試験当日

- 「受験票」を印刷してご持参ください。

## 受講・受験等の項目と費用一覧

項目名	金額	
学生支援に関する基礎研修講座 受講料	15,000 円	
スチューデントコンサルタント認定試験 受験料	21,000 円	
再受験 受験料	7,000 円	
情報交換会 参加費	4,000 円	
宿泊費（1泊）	3,700 円	
試験の標準テキスト	「学生支援・相談の基礎と実務」 定価5,400円	3,500 円
	「変わる大学、求められる学生支援」 定価1,200円	1,000 円
	「SDのための大学教職員の基礎知識」 定価1,870円	1,870 円
	上記書籍3冊セット 研修講座または認定試験のお申込と同時に注文の場合	5,500 円
論文試験の参考論文集 過去5回分の優秀論文を掲載	700 円	
筆記試験過去問題集 過去5回分の問題と正解例を掲載	700 円	

テキスト等をご注文の場合、別途送料がかかります。



ホームページも参照ください。 URL▶ <https://gakusei-bunka.org/>

お申込  
お問合せ先

NPO法人学生文化創造 163-1516 東京都新宿区西新宿1-6-1新宿エルタワー16階  
TEL: 03-6890-1730 E-mail: tokyo@gakusei-bunka.org

